

DISTRICT 2640



2013-2014 VOLUME 7

Engage Rotary Change Lives

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

ガバナー月信

1月号

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER 国際ロータリー 第2640地区月信

- RI 会長メッセージ
- ガバナーメッセージ
- 2014年の新年を迎えるにあたって
- ロータリー理解推進月間によせて
- 串本町竜巻被害支援ご報告
- フィリピン台風災害支援義援金報告
- 新会員報告
- 健康管理委員会より
- ROTEX企画 奈良文化体験
- 青少年交換委員会合同オリエンテーション
- ローターアクト4地区合同交流会
- 出席報告

2013-2014年度ガバナー

久保 治雄

〒596-0825

大阪府岸和田市土生町2丁目27番1号

TEL:072-437-2640 FAX:072-437-2650

<http://www.rid2640g.org/kubo/>





家族をロータリーに迎え入れる

RI President Message 家族をロータリーに迎え入れる

2013～2014年度 国際ロータリー会長
ロン D. バートン

親愛なるロータリアンの皆さん、私たちはロータリーについて、その部門とさまざまな世代を合わせて拡大家族として話すことがよくあります。私たちは青少年プログラムの参加者や学友をロータリー家族の一員として評価し、また、子どもや家族に対する奉仕に、特に力を入れています。私たちがこのようにしているのは、いかなる家族にとっても、若い世代が未来であることを知っているからです。このことは、私たちロータリーについても当てはまります。

若い世代をロータリーの会員として迎え入れることが、私たちにとって絶対に必要なことであると知っています。私たちはこれまでに多くの時間をかけて、どのようにしたら若い職業人をロータリーに引き付けることができるかを話し合ってきました——しかし、どうしてロータリーに留まらないかについては、恐らく十分に論じてこなかったのではないのでしょうか。

小さい子どもを持つ会員に配慮する

ロータリーに入会した大勢の若い人たちの中には、青少年プログラムの経験者もいます。しかし彼らが自分たちの家庭を築き始めると、その多くは去っていきます。その理由は想像に難いものではありません。それらの人たちは、家族と離れていられる限界を超えてロータリーに時間を取られている若い職業人です。彼らがどんなにロータリーを好きだとしても、配偶者や子どもよりもロータリーの奉仕を優先することはないでしょう。

私たちもまた、彼らにそれを求めるべきではありません。こんなわけで、家族をロータリーに迎え入れる方法を見いだすことが、私たちにとってとても重要なことなのです。ロータリーと家族は、ロータリアンの時間を奪い合うものではありません。家族全員を巻き込む奉仕プロジェクトの計画を立てたり、例会中、子どもを預かったり、例会の時間や場所に柔軟性をもたせたりするなどして、私たちは小さい子どもを持つ人たちにとって、ロータリーの奉仕を実行可能な選択肢の一つにする必要があります。

家族のカレンダーにロータリー

皆さんはロータリーに家族を迎え入れ、このように言うでしょう。「家族は皆さんのロータリーの奉仕の邪魔にはなりません。家族は予定から除外されるものではありません。家族を家に置いてお母さんやお父さんがロータリーに出かけるのではなく、ロータリーが家族のカレンダーに書き込まれるのです。ロータリーの家族は現実のものです。これらの子どもたちは自分の親が社会奉仕にかかわっている姿を見ながら成長し、自分たちも関わっていくようになるでしょう。それは家族にとって素晴らしいだけでなく、活動的で奉仕の心を持つ新しい世代の若い会員を育てることにつながり、ロータリークラブにとっても素晴らしいことです」

人生やキャリアのどの段階にあっても、ロータリーには——私たちに、より多くのことをさせる手段、私たちがもっと多くを与えるのを可能にする手段、そして私たちの存在感がもっと増す手段など——、私たち一人ひとりのための何かを持っています。ロータリーは私たちみんなにとってとても大きな存在です。



2013～2014年度
国際ロータリー会長

ロン D. バートン





ガバナーメッセージ (1)

Governor's Monthly Letter
クラブ会長・幹事様

国際ロータリー第 2640 地区ガバナー
久保治雄



写真 左より 佐納世志子ガバナー補佐 谷野一彦ガバナー補佐
久保治雄ガバナー 主井知子ガバナー補佐

新年の寿ぎを申し上げます。

2013 - 2014 年度も愈々折り返し点を通過いたしました。残された 6 か月は、地区内クラブ様におかれましては、奉仕活動の総仕上げに取り掛かる期間であります。又、次年度に向けて引継ぎをする準備の時期でもあります。

本年度残り 6 か月は、会員増強に全力で取り組んで頂きたいと願っております。

R I ロン D . バートン会長の会員増強方針は、2015 年までに世界のロータリアンを 130 万人に増強する事です。そこで「地区内クラブ会員一人が一人を入会させるキャンペーン」の実施をお願い致します。特に、女性と若者の入会を増強して頂くために、入会条件のウイングを広げていただくことを要望致します。

国際ロータリー第 2640 地区現況報告を致します。

2640 地区内ロータリークラブ数 71 クラブ

2013 年 6 月 30 日の会員数 1956 名

2013 年 11 月 30 日会員数 2053 名 純増 97 名

インターアクトクラブ報告

- ・ 7 月 21 日年次大会 (紀三井寺・ホテルはやし)
- ・ 8 月 1 日堺市役所にて韓国 I A C と交流会
- ・ 9 月 8 日桃山学院大学にて国際交流会 (韓国文化学習 (舞踊・遊び等))
- ・ 9 月 29 日初芝富田林中学・高等学校にてリーダーシップフォーラム
大阪府立大学生・関西学院大学生を招いて講習会
- ・ 地区大会参加 合唱披露
- ・ 予定 2 月 16 日三者交流会

青少年交換委員会報告

- ・ 7 月 28 日派遣学生壮行会・帰国報告
- ・ 9 月 22 日受け入れ学生歓迎会
- ・ 10 月 13 日派遣学生選考会
ROTEX 主催 受け入れ学生社会見学会 (U S J)
- ・ 10 月 20 日 6 名派遣候補生説明会
- ・ 11 月 17 日 日本文化体験会 (お茶・お花・着付け)
- ・ 12 月 8 日派遣候補生説明会 (派遣書類確認・アメリカを中心に交渉中)
- ・ 12 月 22 日受け入れ学生派遣学生 ROTEX 合同オリエンテーション、クリスマス会 オーストラリアからの受け入れ学生 Jaimee 修了式

米山記念奨学委員会報告

- ・ 9 月 28 日クラブ米山委員長会議・カウンセラー研究会
米山奨学生による日本語での自己紹介、カウンセラーとの懇親会実施
- ・ 10 月 岬高校ワークショップ
- ・ 地区大会参加・受付担当
- ・ 11 月 14-15 日新宮高校ワークショップ
- ・ 予定 1 月 26 日
2014 学年度米山記念奨学学生選考試験 (9 大学参加)
3 月 2013 年度終了式





ガバナーメッセージ (2)

ローターアクト行事報告

- ・9月8日全国統一アクトの日（日に近い日曜日に開催）
地区内ローターアクト会議・懇親会、会員増強に力を入れることを確認
- ・地区大会参加RAC会員プロのソプラノ歌手とピアノ演奏者による独唱披露
- ・12月8日四地区合同交流会（羽衣学園中学高等学校）
- ・予定6月29日 地区大会

串本地区竜巻被害、お見舞金の御礼

12月15日締切。
2640地区内クラブ49クラブと3個人及び地区よりの義捐金あわせて 3,186,480円
9月21日・12月16日串本RC会長が代表して串本町町長に見舞金を贈呈いたしました。

New Peace 絆復興支援委員会報告

地区大会にて行いました募金活動にて92,210円募金いただきました。
フィリピン竜巻被害支援11月14日ご案内発送
12月15日締切。
地区内29クラブ、地区よりの義捐金あわせて合計1,400,000円のご協力を頂きました。
早速ガバナー会に送金致しました。

New ロータリー財団委員会

財団寄付一人200ドルの呼びかけを実施。
地区補助金申請事業11件
地区大会にてインターアクトが行いました募金活動にて、187,221円の募金を頂きました。（振込済）

新年を迎えて所信を述べます。

信念、心念、宸念、軫念、（しんねん）ならぬことはならぬものです。剣道の師から学んだ言葉です。
違反行為が罷り通り地区活動を妨害する行為は、非建設的であります。

ロータリーは、108年の歴史ある奉仕団体です。日本で世界で良い事をするための組織です。地区会員増強は、純増97名の実績を挙げています。

串本町の竜巻被害では、串本RC南慶一会長が受け皿づくりを担当して頂き、地区内49クラブ、個人3名、地区見舞金とあわせて合計3,186,480円のご協力を頂きました。南会長より串本町長にお見舞金を渡していただきました。又、フィリピン台風災害に際しては、急なお見舞金のお願いにも拘らずPeace絆復興委員会 猿田慎男委員長の活躍もあって29クラブ、地区見舞金と合わせて合計1,400,000円のご協力を頂きました。

12月17日ガバナー会に送金を致しました。心温まるご芳志に心から感謝いたします。

1. 地区内における非公式会合その他について

- ①第2640地区を正常化する会
 - ②地区大会選挙人会議
 - ③地区大会選挙人会議議長
 - ④ガバナーが招集しないクラブ会長会議
 - ⑤豊田泰史クラブ会長会議議長と称する
- 2015～2016年度ガバナー・ノミネー指名要請候補者推薦お願い等については、すべて非公式会合（informal meeting）によるものであり、すべて無効です。

上記非公式会合は、和歌山南RC豊田泰史会長、大山典男直前会長、堺中RC久保善見会長、西谷稔直前会長・和歌山城南RC北村恒男会長、岡本浩理事等3クラブ、6名が主宰し、地区内クラブに参加を呼びかけたものです。

・適用規定

ロータリー章典 7.090. ロータリアンの非公式会合の地位

ロータリアンの非公式会合は、クラブあるいは地区の公式会合とはならない。従って、非公式会合の出席者によるいかなる決議も、クラブあるいは地区の意見の表明であると理事会がみなすことはない

（2004年11月理事会会合、決定59号）

出典：1949年1月理事会会合、決定120号、2004年11月理事会会合、決定59号により改正





ガバナーメッセージ (3)

・適用規定

ロータリー章典 2.020. RI 以外のクラブの連合組織

協力が必要あるいは望ましいとみなされる場合、クラブ同士は奉仕プロジェクトの提唱において協力することができる。

ただし、クラブは、その会員を他の組織に結びつけたり、RI の枠外で正式なクラブの連合体を設立する権限はない(2004 年 11 月理事会会合、決定 59 号)。

出典：1971 年 4 月理事会会合、決定 233 号。2004 年 11 月理事会会合、決定 59 号により改正

2. 地区予算について

5 月 19 日次年度クラブ会長会議（ガバナーが次期会長として認めた者）において地区人頭賦課金額を不承認としたが不承認後の規定がなく、ガバナー専決事項として施行予算（前年度予算を踏襲する）を実行。下記 RI 細則第 24 条 010 の 60 日ルールが適用され、自動承認となった。更に地区大会決議第 9 号議案においても承認されている。
※以上により地区人頭賦課金の支払い無きクラブは、RI 細則 3.030.1 により RI 加盟を停止または、終結される可能性があります。

・適用規定

RI 細則 第 24 条 仲裁および調停 24.010. 意見の相反

理事会の決定に関する事以外で、ロータリー・クラブの現会員または元会員、ロータリー地区、RI、または RI 役員との間に意見の食い違いが起こり、友好的に解決できない場合、その問題は、論争当事者のいずれかが事務総長に要請し、調停によって解決されるか、または調停が論争当事者のいずれかによって拒否された場合は、仲裁によって解決されるものとする。調停や仲裁の要請は、論争が起きてから 60 日以内に行うものとする。

・適用規定

2013 年～2014 年度地区大会 決議第 9 号

(於、10 月 26 日スターゲイトホテル)

地区人頭分担金額の承認に関する件は承認されました。

地区人頭分担金額の承認に関してはクラブよりの正式な代替案が提出され、ガバナー及び財務委員会が認めた代替案と本案のいずれかを出席した次期クラブ会長の 4 分の 3 をもって承認するものとする。代替案なき場合は、本案を承認するものとするをここに決議します。

3. 地区大会参加について

地区大会については、全員登録が前年度 D G 年度の地区大会で決議されています。

今年度は、10 月 10 日を前期地区人頭分担金の支払い期日と定めました。これによってクラブの選挙人が確定します。譲歩案として、支払い無きクラブに於いても支払期日をクラブ理事会で決議していただければ、それによって選挙人数を確定しても良いと致しました。クラブ会員全員の出席を了と致しましたが、ご理解がいただけなく、お支払いも、支払期日もお示しいただけないクラブがございました。残念であります。

・適用規定

RI 細則 15.050 地区大会および地区決議会での投票 15.050.1. 選挙人

地区内の各クラブは少なくとも 1 名の選挙人を選び、それを証明し、そしてこれをその地区の年次地区大会および地区決議会（開催される場合）に送るものとする。会員数が 25 名以上のクラブは、25 名ごとに 1 名、または端数が 13 名以上の場合、さらに 1 名の割合で選挙人を送る権利を有する。つまり、会員数が 37 名までのクラブは 1 人の選挙人を持つ資格を有し、会員数が 38 名から 62 名までのクラブは 2 人の選挙人を持つ資格を有し、会員数が 63 名から 87 名までのクラブは 3 人の選挙人を持つ資格を有する、というようになる。この会員数は、投票の行われる期日に先立つ、直前の半期人頭分担金支払期日における会員数に基づくものとする。ただし、RI の加盟会員としての資格が停止されているいかなるクラブも、投票に参加する権利がないものとする。各選挙人はそのクラブの会員でなければならない。選挙人が 1 票を投じるためには地区大会または地区決議会に出席しなければならない。





ガバナーメッセージ (4)

RI 細則 15.040. 地区大会および地区決議会 15.040.1. 時と場所

ガバナーと地区内クラブ過半数の会長の合意によって定められる時および場所において、地区内ロータリアンの大会を毎年開催するものとする。地区大会の開催日程は、地区研修・協議会、国際協議会、または国際大会の日程と重ならないようにするものとする。RI 理事会は、2つ以上の地区が合同で大会を開催することを認可できる。

また地区は、ガバナーが決定した時と場所で地区決議会を開催することができるが、その場合は、21 日前までに地区内のすべてのクラブに明確な通知を行うことを条件とする。

地区は、ガバナーが決定した時と場所で地区決議会を開催する以外、地区決議会を開催できない。

※地区大会当日、地区分担金を支払わないクラブ会員が集会をされた地区大会選挙人会議と称するものは、非公式会合であり、RI 理事会が認めない会合であります。

地区大会では、地区は、ガバナーが決定した時と場所で地区決議会を開催することができる RI 細則 15.040.1.

※地区大会決議会には定足数の規定はなく、出席選挙人の過半数をもって決するものである。

地区大会選挙人会議と称する非公式会合の参加者は、地区人頭分担金を支払わないクラブが殆どでありました。奉仕団体で高潔性を誇るロータリー・クラブ会員においては、地区人頭分担金の未払いと言う義務を放棄され、権利のみを主張されるのは、あまりにも情けないと感じました。

和歌山南 R C 豊田泰史会長・大山典男直前会長、和歌山城南 R C 北村恒男会長・岡本 浩理事、堺中 R C 久保善見会長・西谷 稔直前会長等の違反行為のまとめ。

1. 非公式会合を開催しこれに関連する違反事項。

ロータリー章典 7.090. 2.020. RI 細則 24.010. 2013 年～2014 年地区大会決議第 9 号、RI 細則 15.040.1、RI 細則 15.050.1

- ①第 2640 地区を正常化する会
- ②地区大会選挙人会議
- ③地区大会選挙人会議議長
- ④ガバナーが招集しないクラブ会長会議
- ⑤豊田泰史クラブ会長会議議長と称する 2015～2016 年度ガバナー・ノミニー指名要請候補者推薦お願い等①②③
- ④⑤すべて規定違反です。

2. 許可なく地区内クラブに度重なる文書配布。 ロータリー章典 11.030.1 違反

3. 地区人頭賦課金の不払い。クラブ義務違反。 ロータリー章典 17.060 RI 細則 15.060.3

4. 地区大会の妨害行為 地区決議会はガバナーが決めるものです。 15.040.1. 時と場所

5. 17 名連盟の弁護士による恫喝行為

6. 豊田泰史・岡本浩会員による、`刑事告訴するぞ`の恫喝行為。
ガバナー補佐 3 名に 1 億円の損害賠償等の恫喝行為。
ガバナー補佐辞任強要。

7. 総ての行為にクラブ理事会決議が付帯されていない。



ガバナーメッセージ (5)

8. 和歌山南 R C 豊田泰史会長の所属クラブ、堺中 R C 久保善見会長所属クラブは、ガバナー公式訪問を何れも拒否。

ロータリー章典 2.010.1 機能喪失クラブ。
地区人頭賦課金を地区内クラブに支払わないよう扇動。

9. 和歌山城南 R C 所属の岡本浩会員は、クラブ会長では有りません。

地区大会選挙人を集める文書を違反配布。ロータリー章典 11.030.1 違反
弁護士の個人事務所名、住所、電話番号を記載宣伝違反。

10. ガバナーに対する個人攻撃と恫喝

11. 地区協力金 1 万円を集め地区内クラブによって地区を運営管理するなどと言う国際ロータリー地区組織を破壊する違反行為。

以上の概略は、国際ロータリー会長、理事会、事務総長、アジア地区総支配人に対し 3 クラブの解散命令と 6 人懲戒命令 (地区内には送信済み) を申請済みです。

御願いを致します。
非建設的な事柄に固執せず、超我の奉仕、奉仕の理想を高く掲げ、

「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」

具現するために力を注いで頂けることを心より願います。



国際ロータリー第 2640 地区ガバナー
久保治雄



ガバナーメッセージ (6)

今月は、ロータリー理解推進月間です

田中毅PDGが主催する源流の会「ロータリアンの広場」より、2710地区PDG諏訪昭登様の寄稿文を掲載させて頂きます。

「ロータリー理解推進月間に思う“温故知新”奉仕の理想など」



2710地区PDG 諏訪昭登

1月はロータリーについて正しく理解することを特に強調する月間です。ロータリーで最重要なキーワードは守るべき唯一の目的(綱領)で一貫して基盤とされている「奉仕の理想」であります。しかしながらその説明はどこにもありません。唯一、公式名簿の裏表紙に、チェスリー・ペリーが書いたと言われる一文が2008-09年度まで載っていました。そこには、「Ideal of Service (奉仕の理想)」とは“thoughtfulness of and helpfulness to others”とあり、即ち「他者への思いやりと手助けである」とわかりやすい説明です。(現在は Ideal of Service Above Self という不思議な造語を使った異なるニュアンスの文章になっている)しかし、これだけでは、職業人の組織であるロータリーでは一般奉仕概念の表現にとどまると思われます。

日本では、敵性語を日本語化せよとの大戦直前の圧力によって、原語“Service”を「奉仕」と訳さざるを得なかったごとく、ロータリー用語の日本語訳には多

くの違和感が存在することになりました。日本語(漢字)でロータリーを語ると大きな誤解を生じることがあり、「奉仕」も日本的に自己犠牲を前提とするものではなく、共存共栄の原理で常に他人の役に立とうと考え実践しようという、人間として最も尊重すべき理念だと考えるのが正しいでしょう。

他方で、奉仕の理想を表す、より理論性がある表現は、1923年、セントルイス大会決議34号(通称23-34)にあり、当時紛糾していた“I serve”派と“We serve”派、実業倫理派と宗教倫理派との争いを見事に解決し、ロータリーの理念と実践原則の大方針を示し、現在でもその意義と効力を維持し続けています。23-34の第一項目には、「ロータリーは利己と利他の調和を求める人生の哲学である。それは『超我の奉仕』の哲学であり、『最もよく奉仕する者、最も多く報いられる』という実践的な倫理原則に基づくものである」とあります。前者コリンズの“Service Above Self(元は“Not Self”)と、後者シェルドンの“He(One) Profits Most Who Serves Best”は、まさに一体となって奉仕の理想を表現しているものと思います。

さらに言うならば、綱領の“Object of Rotary”の本文に、「有益なる事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し…」とありますのは、目的は、いわゆる職業奉仕が第一義たることを明示していると考えます。二つの標語は1950年には正式にロータリーの標語とされましたが、シェルドンの退会(1930年)後の流れは複雑な歴史的経過のなかで、彼の言う職業奉仕理念によって自己の利潤を確保しながら社会に貢献しようというよりも、コリンズ本人も思わざる解釈によって社会奉仕理念とされた標語の信奉者が優勢になってきている姿が見えます。1989年には標語の順序が入れ替わって「超我の奉仕」が第一標語とされたことから、ロータリー思想の流れの変化を感じます。

1960年代からの世界社会奉仕概念の伸長とロータリー財団の巨大化に伴う度重なる23-34削除提案は、その都度、日本を中心とするシニア・リーダー達の努力で撤回を重ね、今も厳然とその示す不易・不変の理



ガバナーメッセージ (7)

念が確認されています。現在 RI は、One Rotary 構想と称して、ロータリー財団と目標を共通化して一元化の方向を目指しています。

また、RI 戦略計画からうかがえる大きな財力と人数の力でボランティア活動をする組織を目指すのならば、ロータリーの原点たる職業奉仕や自己研鑽での人間形成などとのギャップが深まるばかりではないかとの憂いが多く聞かれます。二つの標語で「超我の奉仕」が第一標語とされていても、少なくとも“*He Profits...*”を等しくワンセットで強調しなければ、職業人の組織としてのロータリーの理念は希薄なものとなります。

今こそ“温故知新”の気持ちで、皆様がクラブにおいてロータリーで大切な奉仕の理想など歴史的沿革を辿り、現状認識を深めて真剣にロータリーの将来を考えて欲しいと思っております。なお、綱領が目的と改訳され「奉仕の理想」は現在「奉仕の理念」と訳されていますが、敢えて懐かしい旧訳を使用しました。原語“*Ideal of Service*”は変わっていません。





『2014年の新年を迎えるにあたって』

パストガバナー

平岡 正巳

2014年の新年を迎え、当地区の各クラブも本年度の活動が佳境になろうとしているところだと思います。

ロータリークラブの活動はクラブが中心でクラブの活動がなければ、クラブの存在意義はありません。

しかし、クラブが存在する地区も非常に大事です。何故ならば、地区が無ければクラブは存在しないからです。その証拠は各クラブの認証状には、その当時でのRI会長と地区ガバナーの署名が必ずあります。



本年度の前期が終了して、一番の課題は地区資金の分担金の振込みが、約半数のクラブから未だ成されていないことあります。この状態が続くと、地区の運営にも支障が来ますし、前年度からの繰越金が底をつくことが目に見えています。未払いクラブの大半の理由が、久保ガバナーに対する不満のようであります。予算不承認の最大の理由は地区協議会の次期会長会議で否決されたので、前年度予算をそのまま施行予算として、執行されているところのようであります。久保ガバナーにお尋ねしたところ、前年度予算を参考にしながら、本年度の地区会員見込数を基礎に、本年度の活動方針の特徴を勘案しながら、過去の予算と比較しても過剰予算にならないように予算が組まれているのに否定される理由は無いので、とのお答でありました。しかし、もう少し粘り強く説得される努力をされれば、事情は大部変り良くなっていたのではないかと残念に思っている次第であります。

もう一つの課題は、地区改善の主張であります。この主張と久保ガバナーへの不満と関連があるようだが、久保ガバナーご自身は地区の将来を大変憂慮されているお一人であり、その為に地区の改善は必要であると考えられている。ガバナーを階上にあげて、いくら声を大にして地区改善を叫んでも、実のところ余程のことがない限り、RIは見向きもしないだろう。その理由は、地区ガバナーは地区に於て唯一のRIの役員であるからであります。

また、地区ガバナーの資格を得る第一関門は、国際協議会の全日程の研修を修了しなければなりません。もし現職ガバナーに不測の事態が起こり任務続行が不能となった場合、代替としてパストガバナーが代行することはその理由からであります。もし地区の改善の要を有りと多数ロータリアンが考えるならば、ガバナーを中心に善後策を講ずるのが一番効力があり、実現性が高いと思います。

地区の約半数のクラブが会員から地区分担金を徴集しながら、その分担金を地区に支払われていなければ、RIはその地区の現状をどのように判断するかは歴然としているのではないのでしょうか。また、現在の状態が続けば、会員自身がロータリーの在り方に懐疑的になり、退会者が続出してくる恐れがあります。悲観的に見れば、入会希望者が激減するのではなからうか。地区の現状をよく考察して、未払クラブは速に地区負担金を支払うようにおすすめします。

久保ガバナーを中心に、地区の全会員がこの地区の在り方を研鑽すると共にロータリーの奉仕活動に精進努力したいものであります。



『ロータリー理解推進月間によせて』

パストガバナー
北中 登一

デーモンにとりつかれた人間は、その超人的な力によって、歴史に残る程の仕事をする。しかし、もし素朴な人間性への反省なしに、超人的な能力を発揮したらどうなるのか。それは救いのない破滅へと驀進する以外にはない。ゲーテの「ファウスト」で、ファウストが広い世界へ出て、人間の幸福のために全力を挙げて努力する。だが、そこにグレートヘンによって表されている素朴で至純な愛情への思いが、魔力的な力を人間的なものへ奉仕させる絆となって働いているから救われたのである。デーモンに取り憑かれた人間が、素朴な人間の愛を断ち切って、民衆を引きずって行けば、どんな悲惨な結果になったか、つい最近の戦争が物語っている。先日、モーツアルトの歌劇「ドン・ジェバンニ」を鑑賞したが、改めて人間の業（ごう）というものの深さを感じた。



今ここに来て、もう一度ロータリーとは何か、原点に帰り考える必要があるのではないかと思う昨今である。

言うまでもなく、ロータリーの基本理念は職業奉仕であり、根底を流れる思想は、ジェルダンの述べたように「He profits most who serves best」である。これは真理であり、誰がどう解釈しようと勝手であるが、真理は真理であり、いつの時代も変わる事がない。これは日本語で言うと、正に「自利利他」の精神であり、大乘仏教の基本精神となっている。

ロータリアンはもう一度、原点に帰り、しっかりとした職業意識を持つことが必要ではないか。職業とは、何のための職業か。食うためである。つまり、生きるために私たちは働いているのだ。そのとおりであろう。だから生業（なりわい）という。私たちは、つまりは自分のために働いているのである。

しかし私たちの職業は、職業として成り立っているのは、世の中がそれを必要としているからであろう。必要としないなら、その職業はとうに消えて無くなってしまっているはずではないか。つまり、私たちが自分のために働いている。そのことがそのまま皆のためになっているということになるのである。私たちの職業は、自分を利すると同時に他をも利しているというわけである。この様なことを「自利利他同時」という。

奉仕とは、他を利する事をいう。だから私たちが日々の自分の仕事に精を出す事、その事がそのまま大きな奉仕の行を行っていることになるのである。

かつて目覚ましい経済発展を遂げた国々、韓国、台湾、香港、シンガポール等の新興工業経済地域の要因として、当時のアメリカの経済学者は異口同音に、これらの国々には儒教の伝統があり、儒教倫理がこの様な経済発展を可能にしたという見解がためされたのである。すなわちこの経済発展を片手に「そろばん」、片手に「論語」という精神で説明しようとした。しかしながら、儒教というものは、親に孝、君に忠という上下秩序を重んじるが、その社会的秩序はやはり厳しい上下関係を前提としている。現在中国において、儒教を主本主義と合致させる運動が起こっているが、それは忠孝を中心とする縦の倫理から、信を中心とする横の倫理に変えねばならないという主張の運動である。とすれば、儒教倫理がそのまま資本主義の発展の理由にならないのである。従って、これらの国々が経済的発展を遂げたのは、それは仏教による精神的な影響が大きかったのではないと言える。その仏教は大乘仏教であり、その大乘仏教の基本精神は、それは「自利利他」の精神であったのである。アーサー・フェレデリック・ジェルダンは、どこかで仏教の精神を勉強していたに違いない。ロータリーの皆さん、もう一度原点に帰り、お互いに切磋琢磨し頑張ろう。



串本町で発生した竜巻被害。

久保ガバナー様の呼びかけにより、12月2日最終、49クラブ、3個人の方より3,186,048円の暖かいご支援を頂戴しました。本当にありがとうございました。

串本町発行の領収書が11月9日前後、皆様のお手元に届いたかと存じます。発送が大変遅くなってしまいましたのは、どうしても全員の皆様へのお礼状にご自身で署名したいという串本町 田嶋町長の思いがあり、多忙な公務が続いてしまった為との事です。皆様何卒、田嶋町長の意を汲みご容赦賜りたくこの場をかりてお願い申し上げます。

串本ロータリークラブ 会長 南慶一様 お礼より

支援クラブ一覧

松原中 RC 堺おおいずみ RC 有田南 RC 御坊南 RC 堺フェニックス RC
 田辺 RC 富田林 RC 海南東 RC 岩出 RC 羽衣 RC 高師浜 RC
 関西国際空港 RC 橋本 RC 藤井寺しゅら RC 大阪金剛 RC 高石 RC
 堺フラワー RC 堺清陵 RC 岸和田東 RC 和歌山東 RC 和歌山 RC
 和歌山アゼリア RC 大阪千代田 RC 白浜 RC 岸和田北 RC 新宮 RC
 堺泉ヶ丘 RC 貝塚コスモス RC 貝塚 RC 堺南 RC 田辺東 RC
 御坊 RC 松原 RC 岸和田南 RC 和歌山東南 RC 粉河 RC
 泉州 KUMATORI REC 和歌山北 RC 岸和田 RC 那智勝浦 RC 有田 RC
 田辺はまゆう RC 有田2000 RC 和泉 RC 富田林南 RC 和歌山西 RC
 御坊東 RC 泉大津 RC 串本 RC

(順不同)



『フィリピン台風災害支援義援金報告』

拝啓 例年より寒い日々が続いておりますが、貴クラブにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、フィリピン台風被害義援金呼びかけに対し、沢山のクラブ様よりご支援頂き心よりお礼申し上げます。地区内 28 クラブ 8 8 6, 9 3 9 円の額を頂き、熱き心を感じ Peace 絆復興支援委員一同嬉しく思っております。

有田 RC	貝塚コスモス RC	大阪千代田 RC	高師浜 RC
泉州 MATORI REC	関西国際空港 RC	大阪金剛 RC	田辺 RC
藤井寺しゅら RC	岸和田 RC	堺フラワー RC	富田林 RC
御坊東 RC	岸和田北 RC	堺泉ヶ丘 RC	和歌山 RC
御坊南 RC	岸和田南 RC	堺おおいずみ RC	和歌山アゼリア RC
羽衣 RC	粉河 RC	堺フェニックス RC	和歌山東 RC
貝塚 RC	串本 RC	高石 RC	和歌山西 RC

この度の義援金の使用方法について、委員会で協議・検討した結果、ガバナー会に委譲することに致しました。

上記 28 ロータークラブより	8 8 6, 9 3 9 円
Peace 絆復興支援委員会より	5 1 6, 0 6 1 円
合計	1, 4 0 0, 0 0 0 円

上記金額をガバナー会へお振込みいたしました。

今後ともロータリーアンとして、地区復興支援事業を行っていきたく思いますので、宜しくご協力の程お願い申し上げます。

敬具

Peace 絆復興支援委員会
委員長 猿田慎男



新入会員のご紹介



丸山 晋右
まるやま しんすけ
所属クラブ：御坊南
生年月日：1967年8月20日
職業分類：内科医



横山 太一
よこやま たいち
所属クラブ：御坊南
生年月日：1977年2月4日
職業分類：保険販売業



大西 廣到
おおにし ひろゆき
所属クラブ：河内長野
生年月日：1966年7月27日
職業分類：地方銀行



宮前 美穂子
みやまえ みほこ
所属クラブ：堺フェニックス
生年月日：1942年11月21日
職業分類：着物着付け講師



村尾 利一
むらお としかず
所属クラブ：堺フェニックス
生年月日：1951年9月14日
職業分類：旅行業



平尾 和敏
ひらお かずとし
所属クラブ：田辺
生年月日：1962年10月13日
職業分類：建築資材



住山 康臣
すみやま やすとみ
所属クラブ：田辺
生年月日：1971年2月7日
職業分類：衛生材料



瀧本 利生
たきもと としお
所属クラブ：田辺
生年月日：1972年6月4日
職業分類：産業廃棄物処理



大久保 勝也
おおくぼ かつや
所属クラブ：田辺東
生年月日：1970年7月29日
職業分類：生命保険業



山本 純也
やまもと じゅんや
所属クラブ：田辺はまゆう
生年月日：1985年2月10日
職業分類：ゴルフ用品販売



山田 敬三
やまだ けいぞう
所属クラブ：和歌山東南
生年月日：1950年1月8日
職業分類：総合建設業



大川 寿樹
おおかわ としき
所属クラブ：御坊東
生年月日：1963年9月21日
職業分類：浴場



米山功労者 11月

クラブ	氏名	表彰名
羽曳野	黒川 健三	第9回 米山功労者マルチプル
高師浜	十代 勝利	第1回 米山功労者
高師浜	古川 敏夫	第3回 米山功労者マルチプル
高石	古川 米彦	第5回 米山功労者マルチプル
堺	鐘 維源	第1回 米山功労者
松原中	吉村 英夫	第1回 米山功労者
松原中	泉本 信彦	第3回 米山功労者マルチプル
松原中	山本 良継	第4回 米山功労者マルチプル
松原中	米澤 好之	第4回 米山功労者マルチプル
松原中	北里 登	第4回 米山功労者マルチプル
松原中	上西 義隆	第5回 米山功労者マルチプル
泉佐野	泉 寛	第4回 米山功労者マルチプル
泉佐野	中野 義一	第7回 米山功労者マルチプル
有田	宮井 清明	第2回 米山功労者マルチプル
有田2000	中野 恵子	第8回 米山功労者マルチプル

PHF・MPHF・ベネファクター 認証者 2013年11月

Club	Name	
Kawachinagano	Masamori Yodoshi	F
Sakai Phoenix	Mayumi Ueyoshi	F
Koyasan	Kiyoshi Mae	F
Matsubara Naka	Keiji Kimoto	F
Osaka Kongo	Shigeaki Takahashi	2
Sakai Phoenix	Mr. Akihiro Nakai	5
Sakai Phoenix	Tokuko Ishida	4
Takashinohama	Tasaburo Kotaka	5
Wakayama East	Katsuhiko Sando	4
Arida	Masayoshi Hashizume	2
Wakayama West	Motohiro Iwahashi	1
Koyasan	Honjun Kondo	3
Matsubara Naka	Yoshitaka Uenishi	3
Sakai Phoenix	Noriko Tanaka	2

F・・・ポール・ハリス・フェロー
数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
BE・・・ベネファクター





「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(1)

- ◎「友を選ばば」 佐藤千壽 東京東 R.C. 1994 27p
- ◎「ロータリーのこころ」 佐藤千壽 1997 65p
- ◎「脚下照顧」 佐藤千壽 東京足立 R.C. 1997 59p
- ◎「ロータリーと禁欲の倫理」 佐藤千壽 大分 R.C. 1991 59p
- ◎「言葉は人生の杖」 佐藤千壽 2003 39p
- ◎「職業倫理」 佐藤千壽 東京東 R.C. 1992 64p
- ◎「窓を開くロータリー 広報資料」 前原勝樹 1985
- ◎「広報」 津田進 1988
- ◎「三つの山脈」 津田進 千曲川 R.C. 2002 40p
- ◎「前原ガバナー講話集」 D.355 - 87p
- ◎「ロータリー広報乃王道」 佐藤千壽 D.2780 1997 34p

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日





ハイライトよねやま165

1 寄付金速報 — 直近5年間では最高額達成! —

11月までの寄付金は前年同期と比べ0.6%増、約400万円の増加です。普通寄付金が0.2%減、特別寄付金が1.0%増となりました。前年11月との単月比較では700万円ほど減少しましたが、7~11月の累計額では直近5年間で最高額となりました。ロータリアンの皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。

例年12月は特別寄付金が1年間で最も多く納入される月です。今年も残り半月ほどとなりました。多くの留学生を支援するために、ご協力賜りますようお願いいたします。

2 ガバナーエレクト・次期地区米山委員長の合同セミナーを開催

12月5日、ガバナーエレクトおよび次期地区米山記念奨学委員長を対象とした当会主催の合同セミナーを都内で開催しました。

最初に、基調講演をいただいた松宮剛RI理事から「2004年のRI理事会で、米山記念奨学事業は多地区合同奉仕活動として正式に認められ、他のプログラムと同様、ガバナーが統括し、監督・指導する立場にある。決して受け身にならず、積極的に参加し、エネルギーに満ちた活動を推進してほしい」と、激励の言葉が送られました。午後のセッションでは、ガバナーエレクト・次期米山委員長それぞれのグループに分かれて、ディスカッションや講義が行われました。また、スーダン出身のモハメド・オマル・アブディンさん、第2820地区米山学友会会長の崔玉芬さん、よねやま親善大使の尤銘煌さん、楊小平さんら4人の学友のスピーチもあり、いずれも大変好評でした。



翌6日は、次期米山委員長のみを対象としたセミナーを開催。午前中はテーマ別の4つの講演、午後は合計4時間のグループディスカッションと、盛りだくさんの内容でしたが、「他地区で行われている工夫や提案がとても参考になった」「委員長の皆さんの熱意を感じ、地区の活性化に向けて励みになった」など、満足度の高い評価をいただきました。師走のお忙しい中、ご参加いただいたガバナーエレクト、次期米山委員長の皆さまには心より御礼申し上げます。



→(左から)6日の委員長セミナーの講師およびファシリテーターを務めた安増惇夫氏、讃岐武史氏、関博子氏、前田靖文氏



↑5日の合同セミナーの基調講演を務めた松宮RI理事(左)。元第2500地区米山委員長の渡辺喜代美氏(右)の講演では、漫画で米山梅吉翁の生涯を紹介



←(左から)合同セミナーで素晴らしい卓話をした学友のアブディンさんと崔さん、懇親会でも大活躍のよねやま親善大使、尤さんと楊さん

3

韓国学友会総会報告 — 第5代学友会会長を選任 —

2013-14年度の韓国米山学友会総会が11月16日、ソウル市内のホテルで開催され、学友21人と日本からの出席者4人の計25人が参加しました。今回の総会では、3年ぶりに次期学友会会長の選任が行われ、建国大学教授でセソウルRC会員の全炳台さん（1980-83／仙台北RC）が第5代会長に選出されました。

2010年から定期総会を復活させるなど、学友会の再生に努めた現会長の柳京子さん（1981-83／北茨城RC／現在、ニューソウルRC会員）は、「学友会の基礎づくりという役割は果たせたので、次期会長には一層の活性化をお願いしたい」とエールを送り、全さんも「今後はボランティア活動などにも力を入れていきたい」と、学友会の運営に意欲を見せました。



固い握手を交わす、全新会長（右）と柳さん

4

47年後の恩返し — 台湾の学友・鐘維源さん —

台湾から、米山学友の鐘維源さん（1966-67／堺RC）が11月27日、事務局を訪問してくださいました。鐘さんはなんと今から47年前の奨学生で、82歳だそうです。当時は航空券を買うお金もなく、12人乗りのバナナボートで来日。東京農工大学で学んだ後、大阪大学大学院へ進学し米山奨学生となりました。「社長さんなど偉いばかりで、私は上手な日本語も話せず、



事務局長に寄付金を手渡す鐘さん(右)と奥様

例会では小さくなっていった」と、当時を振り返る鐘さん。現在は奥様とともに台湾で高分子化学の会社を営んでいます。

また、鐘さんは亡くなったお兄さんを記念して奨学金制度を作り、高校生約10人を毎年支援するなど、社会貢献をモットーとしています。2011年の東日本大震災の時には、会社の1ヶ月分の売り上げを義援金として送ってくださったそうです。そして今回、「日本のみなさんに恩返しをしたい」と、米山奨学会へ10万円ものご寄付をしてくださりました。

鐘さんからのメッセージ

学業に限らず、日本の文化、社会、日本人の卓越なる道徳、社会に貢献する精神、礼儀作法等多くのことを留学の成果として、台湾に持ち帰りました。以来、逆境の中でなんとか頑張っています。私はロータリアンではありませんが、社会に対する貢献、奉仕の精神は今でも堅持しています。ありがとうございます。

税制上の優遇措置について

ロータリー米山記念奨学会へご寄付いただくと、**税制優遇**を受けることができます。「**税額控除**」か「**所得控除**」いずれか**有利な方式を選択**できます。今年1～12月に特別寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月30日(月)当会着金分までが対象**です。また、普通寄付分の申告用領収書は、申請のあったクラブのみ、特別寄付分に同封して送付します。



米山記念奨学会事務局は、
12月28日(土)～1月5日(日)の間
休業させていただきます。
来年は1月6日(月)より通常業務
となります。



「疫病と風邪」

先週よりインフルエンザの流行が報道されるようになりました。今では、インフルエンザはウイルスで発症することは誰でも知っていることですが、昔は、病気は神のたたりと信じていました。とくに、天下に大流行する疫病は、天皇の失政により天地に異変が起こり、天候の異常が生じ、飢饉を生み、その結果疫病が蔓延すると信じていました。

疫病の最初の記録は、日本書紀によると崇神天皇5年であり、多くの民は死亡しました。天皇は嘆いて斎戒沐浴して宮殿を清め祈祷しました。その時、夢枕に大物主神が現れ、私の子太田田根子をもって祭らせば、神の崇りおこらず国安らぐだろうといった。そこで、天神地神をまつると疫病が鎮まったとのことでした。その後、後世まで疫病がはやるたびに祈祷が行われていました。歴史に出てくる4番目の疫病の流行は文武天皇2年（698年）で、15年におよび毎年流行しました。710年に藤原京から平城京へ遷都されたのもその理由の一つであるといわれています。しかし、飢饉、疫病の発生は治まるどころか遷都により返って農民に負担がかかり飢饉を起こしたとのことでした。

ところでどのような病気を疫病といたったのでしょうか。結核は考えられますが、マラリア、住血吸虫、ツツガ虫病も含まれます。また、痘瘡は日本の記録では、仏教伝来の頃、天平7年（735）大流行しています。

昔から「風邪は万病のもと」と言われています。平安時代は様々な病気を風病と言っていました。中風で半身不随も風病のひとつでした。古代の風邪は主に神経系の疾患をひきおこす原因で、現代の「風邪症候群」に該当する病は感冒と言っていました。江戸時代に入ると風邪が感冒と同じ意味で使われるようになりました。そこで、「風邪(感冒)は万病のもと」という意味にすり替わったのです。

このように歴史を振り返ってみますと、現代では痘瘡はすでにこの世にはなく、ポリオも一部の国にだけにしか見られません。感染症は激減し医学の進歩の素晴らしさが見られます。しかし、昨年、福島の原発による放射能の影響をはじめいろいろな薬害、公害が見られ、人類はまだまだ立ち向かっていかねばなりません。

(参考文献 病が語る日本史 酒井シヅ 2010年)

堺清陵ロータリークラブ 週報 No.1014 抜粋
2011-12 年度健康管理委員会 木寺克彦様より





「喫煙と慢性閉塞性肺疾患（COPD）」

最近新聞や雑誌でCOPDという言葉をよく見かけるようになりました。今、中高年の病気として注目されております。この病気は肺に慢性の炎症が起こり、肺がゆっくりと壊れていき、呼吸機能障害を起こす病気です。鼻や口から吸った空気は気管から気管支さらに細気管支へと枝分かれしてその先にある肺胞に入ります。肺胞は息を吸うと酸素が入り、息を吐くと二酸化炭素を出すので、我々人間にとっては大変重要な臓器です。

タバコを長年にわたり吸っていると、気管の壁が腫れて厚くなり、気管が狭くなると空気の流れが悪くなり、息苦しさが起こります。そして、咳や痰が繰り返されるようになります。この状態が慢性気管支炎です。また、肺胞が炎症で傷がつくと肺胞の壁が壊れ弾力性が失われます。そうすると体に十分に酸素を取り込めず酸素不足になります。また、逆に肺から十分に空気を吐き出すことができず二酸化炭素が体にたまります。この状態が肺気腫です。この二つの病気を合わせてCOPDといいます。中高年になって軽い息切れや咳、痰が出てきたときは一応この病気を疑う必要があります。多くの方は「年のせいだろう」と軽く考え、放置することが多いのですが、次第に重症になります。遂に日常の軽い動作でも強い息切れが起こるようになり、最後はチューブで鼻から酸素を吸って生活することになります。だから、中高年になって咳や痰が長引いてきたときは、一度肺機能検査を受けることが大切です。

COPDの90%は喫煙者ですが、COPDになるのは喫煙者の15-20%とされています。だから、この病気になりやすい人となりにくい人がおります。

タバコは、「百害あって一利なし」といいますが、タバコを吸っていると男性では40歳時点での平均余命は吸わない男性より3.5歳短いといわれています。また、タバコにより癌の発生率も増えております。食道がん3.7倍、肺がん4.39倍、胃がん1.79倍、また、癌以外で、脳梗塞はタバコ21本以上吸っている人は2.17倍、女性では3.91倍といわれ、糖尿病も20本以上吸う人は1.6倍かかりやすいといわれております。「タバコを吸うと落ち着く」とよく言われますが、それは、ニコチンが切れると落ち着かなくなるニコチン依存症であり、一酸化炭素中毒により肺がぼかされているのだということをよく心得ておいて下さい。

堺清陵ロータリークラブ 週報 No.1065 抜粋
2011-12 年度健康管理委員会 木寺克彦様より



2640 地区 ROTEX 企画 奈良文化体験・遠足 報告書

1. 実施内容

日時 平成 25 年 11 月 24 日 (日曜日)

場所 集合場所: JR 天王寺駅中央改札口前 解散場所: JR 天王寺駅東改札口前

参加者 来日生 5 名、派遣候補生 1 名、ROTEX メンバー 6 名 の合計 12 名

活動内容

東大寺を訪れ、日本の文化や歴史を学びつつ、来日生と派遣候補生、ROTEX メンバーは交流を深めました。ROTEX メンバーや来日生のホストファミリーとの交流や、学校生活での状況など、3ヶ月が経ち少しずつ日本に慣れた彼らの現状を確認することができました。昼食後は藍染め体験をし、各自でオリジナルデザインを考え、出来上がった作品をお互いに見せ合い楽しむことができました。

2. 今回の遠足を振り返って(反省点・評価すべき点)

今回の遠足は、電車の切符や入場チケットの手配をスムーズに行えたことや、昼食場所や藍染め体験の予約をあらかじめ行っていたことで、予定通りに1日を楽しく過ごすことができました。移動中もたくさんのコミュニケーションを取り、時間を有意に使うことができました。また、派遣候補生にも留学生と過ごす雰囲気味わってもらえることができ、予定通りに進んだおかげで、解散時間することが出来ました。和歌山から参加していた学生を ROTEX



メンバーがホームまでおくり、どの車両に乗ればいいのか教え、来日生全員を無事に帰すことができました。

3. 今後の ROTEX 活動に向けて

今回は前回の反省から、前もって昼食場所を確保し、解散時間に送れることなく 1 日を終えることができました。今後も今回の活動のように事前確認をきちんと行うことで、さらに有意義な時間にできるように心がけいきたいと思います。

今回の遠足を含めた ROTEX 活動により、私たち ROTEX メンバーは異文化交流という貴重な体験をさせて頂いております。これは私たちにとって人生の宝となるものです。大変嬉しく思っています。書面上にて恐縮ではありますが、感謝の意を表します。

今後ともよろしく願いいたします。



2640 地区 ROTEX 高瀬梨紗



2013 年 12 月 22 日

国際ロータリー第 2640 地区

青少年交換委員会合同オリエンテーション
クリスマス会・Jaimee 様修了証書授与式

りんくう国際物流センター

ご報告



オーストラリアの西オーストラリア州パース (RID9465) から来日された Jaimee Karen MARTIN さんが
2014 年 1 月 12 日に帰国されますので、修了証書とホストファミリー様へ感謝状授与式が執り行われました。



写真(左) Jaimee Karen MARTIN さん (右) ガバナー 久保治雄





2013-14 年度受入学生に日本語で自己紹介



2014-2015 年度派遣学生に英語での自己紹介





ローターアクト 4 地区合同交流会 (1)

2013～2014年度国際ロータリー第2640地区RAC活動報告

行事名	2013～2014年度 四地区合同交流会
日時	2013年12月8日(日) 13時00分～17時00分 開会式・運動会 18時00分～21時00分 懇親会
場所	開会式-羽衣学園小ホール 運動会・閉会式-羽衣学園体操室 懇親会-ホテルレイクアルスター ロイヤルルーム
ホスト地区	国際ロータリー第2640地区
出席者人数	120名
内容	<p>四地区合同交流会は、関西の四つの地区、第2650地区(京都、奈良、滋賀、福井)・第2660地区(大阪北部)・第2680地区(兵庫)・第2640地区(大阪南部・和歌山)が一堂に集まり交流をする行事です。毎回ホストを輪番制にし、京都を散策したり、ディスカッションをしたりと様々なことを行ってきましたが今年のホストは2640地区で、情報交換の時間と交流会は分けて、会員皆が楽しめる行事にしたいという四地区代表の思いから、今回は午前中に情報交換会議を行い、午後、交流のための運動会を行いました。</p> <p>午後の開会式、四人の地区代表が並んで「せーの」で同時に点鐘を行い始めました。久保ガバナーから有意義な行事になりますようにとの激励のお言葉をいただきました。そして鳥居代表から歓迎の挨拶の後、四地区の代表から自地区の活動についての報告がありました。四地区ならではの活動の情報を共有できました。場所を体操室にうつし、年代別チームにわかれて運動会の始まりです。緑チームは一番世代が上のメンバーで構成されているにも関わらず、自己紹介から大変な盛り上がりを見せておりました。ラジオ体操のCDの音が聞こえないハプニングもありましたが、各チームのリーダーとして前に立ってくれていた高石RACのメンバーの元気なかけ声のおかげで無事準備体操ができました。競技の説明や、デモンストレーション、競技のための道具の転換などを地区役員だけでなく、2640地区のメンバーで行い、スムーズに競技を進めることができました。チームでリレーを行う競技や、協力して段ボールをつみあげていき文字をつくる競技、障害物リレー、借り人競争、大縄、綱引きなど盛りだくさんの運動会でした。青チームの大縄の回し手は、息のあったロータリアンのお二人で、連続47回を記録し大盛り上がりでした。</p> <p>運動会の優勝は青チームで、各地区代表からの個人賞も発表され、一生懸命に競技を頑張ったり、チームを盛り上げてくれたメンバーが選ばれていました。優勝以外のチームも盛り上がり終わりました。</p> <p>場所をうつしレイクアルスターの懇親会では、今日出逢った仲間たちとご飯を食べて、親睦を深められました。また、感謝の意味を込めて2640地区幹事西尾と地区会計早川の歌とピアノの演奏も披露させていただきました。</p>

2013～2014年度国際ロータリー第2640地区RAC活動報告

まとめ
今年のホスト地区となり、人数もクラブ数も少ない私達が四つの地区をまとめられるか不安な点もありましたが、他地区の代表幹事や、40地区のアクター、他地区のアクター、ロータリアン、OB OG、関わってくださったすべての皆様のおかげで無事この大きな行事を終えることができました。
どの地区も厳しい状況になってきていると思いますが、この行事を通して四地区全体がより団結でき、今後のアクター活動に良い影響を与えられたのではないかと思います。
そして、今期我が地区のターゲットである「Smile Factory」。
準備等大変で苦しいこともありましたが、この日たくさんの笑顔を見られて、ホストの2640地区としては嬉しいかぎりです。
ご協力くださった皆様本当にありがとうございました。

(文責 地区RAC幹事西尾薫)

活動写真

開会式

ガバナー挨拶



四地区代表による点鐘



運動会

準備体操 赤いジャージは高石RAC



逆走レース



ローターアクト 4 地区合同交流会 (3)

2013～2014年度国際ロータリー第2640地区RAC活動報告

運べRAC愛（ハートの風船をバレーでつなぐ）で
愛をキャッチする坂東RA委員長



大縄中の青チーム



きやりーもじもじ
（段ボールに書かれた文字を積み上げて運ぶ）



綱引きを頑張る最年少赤チーム



閉会式

結果発表



閉会点鐘



『世界エイズデー 2013 in 和歌山』

和歌山東ロータリークラブ
社会奉仕委員長
笹島良雄

社会奉仕事業

世界エイズデー 2013 in 和歌山

世界で、年間400万人のエイズ患者が発生し、200万人が亡くなるというこの病気を減少させねばなりません。ロータリークラブでは絶え間なく各コミュニティと協力し合って、エイズ減少に努力しています。

今年は、11月23日(土)和歌山大学構内で大学祭のイベントの中で各種セレモニーを実施しました。高まるこの運動が少しでもエイズ減少に効果あらん事を祈るや切なるものがあります。御参加の皆様にご心から御礼を申し上げます。

参加者 和歌山市 6名 和歌山県 5名 保健所 8名 医師 1名
 検査技師会 14名 エイズサポートネットわかやま 2名 即日検査スタッフ 12名
 和歌山西R.C. 4名 和歌山東R.C. 7名 (村田、笹島、堀岡、田原、赤井、黒田 (ご家族))
 即日検査数 49名 クイズ参加者 217名 受講 200名 [積極的に参加頂き感謝です。]



グッズPR



村田会長あいさつ



クイズ回答



西クラブさんありがとうございます。

(写真左から) 主井ガバナー補佐、中井会長、和太留学生(青少年・ライラ委員会より優秀表彰) 陳暁輝君

第2640地区 出席報告 (2013年11月)



クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月	平均	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月	平均
	13.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計		出席率	出席率		13.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計		出席率	出席率
有田	28	27	0	0	1	1	4	86.54	86.32	那智勝浦	16	16	0	0	0	0	4	76.67	83.13
有田2000	15	15	0	1	1	1	4	96.88	97.29	大阪千代田	24	29	0	9	0	4	4	87.00	89.00
有田南	32	32	0	0	0	0	4	91.52	92.28	大阪金剛	22	22	0	0	0	0	4	91.80	88.80
泉州 KUMATORI	16	50	0	38	0	4	5	100.00	100.00	大阪狭山	10	10	0	0	0	0	4	88.90	90.40
Rotary E-Club Sunrise of Japan		0		0		0				りんくう泉佐野	19	19	0	0	0	0	4	80.55	82.46
藤井寺しゆら	7	8	0	1	0	0	4	90.62	92.43	堺	64	66	0	3	0	1	4	90.96	93.10
御坊	44	47	0	4	0	1	5	92.51	83.06	堺東	31	31	0	0	0	0	4	99.17	98.61
御坊東	14	15	1	1	0	0	4	83.09	85.96	堺フラーワー	26	32	0	8	0	2	4	92.00	92.00
御坊南	27	31	2	4	0	0	4	78.97	77.95	堺泉ヶ丘	22	22	0	0	0	0	4	98.87	96.32
羽曳野	15	15	0	0	0	0	4	80.36	86.16	堺中	22	22	0	0	0	0	3	81.82	73.78
羽衣	14	14	0	0	0	0	4	87.50	92.83	堺北	28	32	0	5	0	1	5	81.24	87.72
橋本	52	52	0	3	0	3	4	82.64	88.34	堺おおいずみ	27	31	0	4	0	0	4	83.58	84.79
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	3	93.33	95.29	堺フェニックス	31	34	2	4	1	1	4	79.43	80.96
岩出	28	28	0	0	0	0	4	88.39	87.64	堺清陵	15	15	0	0	0	0	4	92.86	93.07
和泉	22	23	0	1	0	0	4	92.05	94.77	堺南	20	20	0	0	0	0	3	85.42	87.04
泉大津	41	41	0	1	1	1	5	81.17	84.64	堺東南	10	10	0	0	0	0	4	81.25	85.04
泉佐野	28	29	0	2	0	1	4	92.63	90.73	新宮	56	58	0	2	0	0	4	85.35	83.41
和泉南	29	27	0	1	2	3	4	62.50	62.95	白浜	8	8	0	0	0	0	5	97.50	96.58
海南	29	30	0	1	0	0	4	75.32	77.40	太子	11	11	0	1	1	1	3	67.60	65.40
海南東	51	51	0	1	0	1	3	76.47	74.42	高石	26	29	0	3	0	0	4	75.00	75.95
海南西	19	19	0	0	0	0	4	86.57	86.89	高師浜	15	16	0	2	0	1	4	77.38	79.88
貝塚	17	17	0	0	0	0	4	98.53	93.39	田辺	81	84	3	3	0	0	3	86.15	84.28
貝塚コスモス	14	14	0	0	0	0	4	76.91	85.32	田辺東	50	51	1	2	0	1	4	96.34	96.63
関西国際空港	19	20	0	1	0	0	4	85.00	84.42	田辺はまゆう	44	46	1	2	0	0	4	91.68	90.69
河内長野	29	29	1	1	0	1	5	84.10	81.00	富田林	38	38	0	0	0	0	3	72.71	72.54
河内長野東	25	26	0	1	0	0	4	86.96	84.37	富田林南	15	15	0	0	0	0	4	83.34	82.00
岸和田	31	31	0	0	0	0	4	87.94	88.88	和歌山	62	66	0	5	0	1	4	78.75	80.40
岸和田東	41	42	0	1	0	0	5	97.85	96.71	和歌山アゼリア	31	34	0	3	0	0	3	92.16	84.92
岸和田北	10	10	0	0	0	0	4	100.00	100.00	和歌山東	41	43	0	2	0	0	4	80.35	80.04
岸和田南	13	12	0	0	0	1	4	56.82	89.50	和歌山城南	41	42	0	1	0	0	4	86.04	80.97
粉河	17	17	0	0	0	0	4	98.44	98.16	和歌山中	29	29	0	0	0	0	5	89.97	87.38
高野山	16	16	0	0	0	0	5	81.20	85.04	和歌山北	37	38	0	1	0	0	3	74.37	79.94
串本	12	12	0	0	0	0	4	66.67	64.39	和歌山南	79	84	0	6	0	1	5	85.62	81.96
松原	26	23	0	0	0	3	4	90.32	88.53	和歌山東南	47	50	1	3	0	0	4	84.24	85.26
松原中	21	22	0	1	0	0	4	89.29	89.87	和歌山西	15	15	0	0	0	0	4	100.00	100.00
美原	11	10	0	0	1	1	5	91.00	90.10										

クラブ	7月1日クラブ会員数		11月末クラブ会員数		11月平均	入会		退会					
71	男性	1798	女性	158	男性	1856	女性	177	出席率	11月	累計	11月	累計
	1956		2033		86.45	12	133	8	36				

【Rotary E-Club Sunrise of Japanは報告拒否のため人数に含めておりません】



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



国際ロータリー
第2640地区月信



DISTRICT 2640

2013-2014年度ガバナー事務所

〒596-0825 大阪府岸和田市土生町2丁目27番1号 3F

TEL:072-437-2640

FAX:072-437-2650

<http://www.rid2640g.org/kubo/>

